

『1日も早い復旧のために』

～橋を架ける～

東日本大震災では道路の復旧が迅速だった。その理由はさまざまあるが、震災直後から建設会社の皆さんが直ちに作業に入ったり、復旧対策に現地での作業方法の検討を活かし、応急組立橋の設置等の技術的工夫を実施できたことなどがある。

＜応急組立橋による応急復旧 国道45号 二十一浜橋(宮城県気仙沼市)＞

応急復旧後(4月4日交通開放)



被災状況(3月15日)



国土交通省 東北地方整備局資料

＜仮設盛土による応急復旧 国道45号沼田跨線橋(岩手県陸前高田市)＞

応急復旧後(3月25日交通開放)



被災状況(3月18日)



国土交通省 東北地方整備局資料